



Q

この中にいる「ヒグマ」
見つけられますか？

札幌の公園です。この中にヒグマの
等身大パネルがあります。目撃が多い若い
オスの平均的な大きさ。見つけられますか？

A

正解は…赤丸で囲ったあたり。
見えませんね。



ヒグマは体が隠せる茂みや川を移動します。
みどり豊かな北海道には、住宅の近くにも
こんな「ヒグマの通り道」がたくさんあります。
人とお互いに気づかずに近づいてしまい、
ばったり出会うと、事故につながります。
「人の暮らし」の身近にある、出没の原因。
ひとり一人にもできる対策があるんです！

クイズで
身を守る

ヒグマ検定



PC/スマホからチャレンジ！

あなたや大切な人の命と暮らしを守る
知恵を、クイズで学んでみませんか。

ヒグマを目撃したときは
警察または自治体に連絡を！

最新の/
出没情報は

北海道庁HP
市町村ヒグマ関連
情報リンク集



北海道庁HP
ヒグマ注意報



北海道警察
地域情報発信室
X(旧 Twitter)



PICK
UP!



クマここ



ヒグマから身を守る基
本の知恵や道内各地からの教訓、市民にでき
る対策については「クマここ」で詳しくご紹介
しています。

ヒトとヒグマが 生きる道

「知ること」で

防げる被害があります



「ヒグマに出会ったら」より前に 「ヒグマに出会わないために」できることがあります

住宅地では



1 ごみのマナーを守る

当たり前のマナーが第一歩！

2 ヒグマの手が届かないように

ヒグマが開けないゴミ箱など工夫を。

3 草刈りをする

ヒグマの住宅地への通り道を遮ります。

4 電気柵を設置する

畑や家庭菜園で効果的。

5 放棄果樹を片づける

ヒグマを引き寄せる原因をなくします。

山に入るときは



1 音を出す

クマ鈴をつけたり、声を出したりヒグマに人の存在を知らせます。「音が出るものを持つ」だけでなく「音を出す」ことがルールです。

2 ひとりで行動しない

ヒグマともお互いに気づきやすくなります。もしものときも助けを呼べるなど、命まで失うリスクを下げることができます。

3 「意識」と「知識」を持つ

「ヒグマに会ってもおかしくない」という意識を持ちましょう。痕跡を見つけたら引き返すなど緊張感を大切に！

それでも出会ったら



まずは止まる！

絶対に走ってはいけません。

止まって、背を向けずヒグマのほうを見ながらゆっくりと後ずさりしましょう。もしものために、クマスプレーはすぐ使える場所に。スプレーがないときや、うまくいかなかったときの「最後の手段」は？ヒグマから身を守る知恵は「ヒグマ検定」で。

PC/スマホからチャレンジ！

ヒグマ検定

